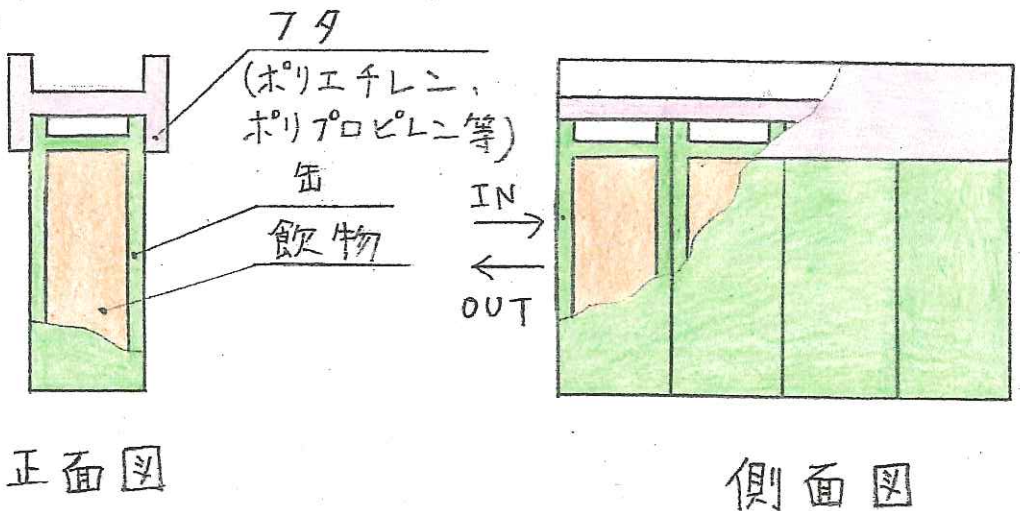


# アイデア作品説明用紙 (整理番号 6218 )

アイデアの名称 缶入飲料用汚染防止フタ

## ①アイデアの説明図



補足説明は裏面参照

## ②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

**目的:** 販売店において、缶の飲み口に異物(放射性物質を含む)や細菌類の付着を防止します。

**しくみ:** 長手方向に凹形状の溝を持つ蓋に対し、複数個の缶を直線状に収納します。蓋は繰り返し使用します。

**効果:** 缶の飲み口の汚染が防止されます。缶1個に蓋1の場合に比べ、客・作業者ともに扱い易く、コスト負担も少なく、普及が容易です。

特に福島原発近郊住民や衰弱した被災者の健康面の改善が期待されます。

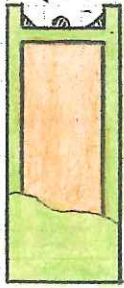
個人情報

【住所】 福島県須賀川市西川字坂の上48 安田コーポ311号室

【氏名】 水里 予 博

【TEL】 090-2027-9163

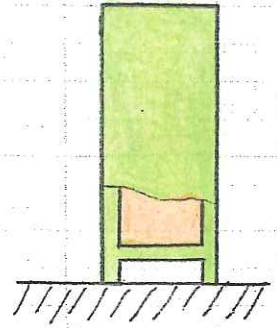
# <従来方法>



缶の飲み口側を上にして設置される事が多い。

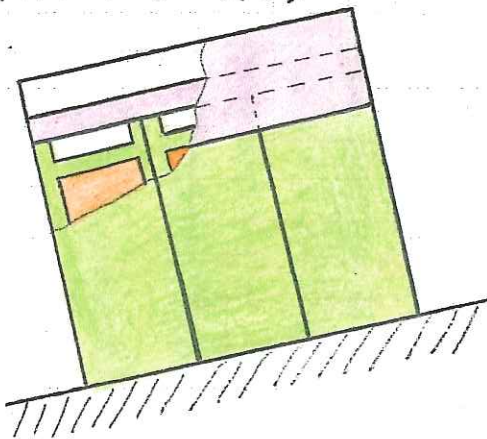
このため飲み口に異物や細菌が付きやすい。

一度付けば完全除去は固難。

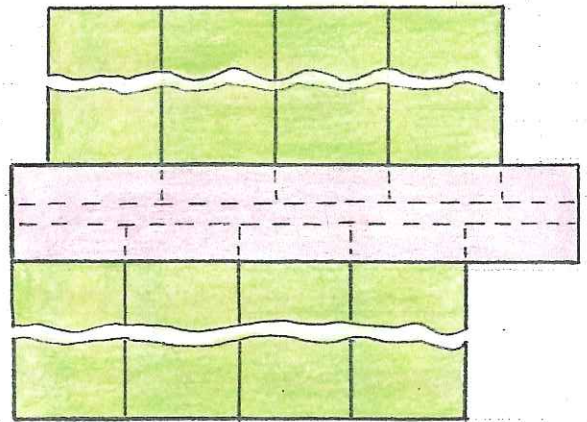


逆向き(右図)も、設置面に触れ好ましくない。

# <副次効果>



傾斜利用のすべり式の場合、缶の直線性が保たれるため、スムーズにすべり、見映えも良い。



重ね置きする場合も従来为天底の合わせが不要になり、作業性が良い。

出し入れ性向上のために、切り込みを入れる事も可能。